

1. 件 名：原子力災害対策中央連絡会の進め方に関する面談

2. 日 時：令和 2年 9月 29日 10:30 ～ 11:45

3. 場 所：原子力規制庁 13階B会議室

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房 緊急事案対策室

児玉企画調整官、平野室長補佐

放射線防護グループ 放射線防護企画課

田中企画官、高山企画官、平瀬専門職

厚生労働省

安全衛生部労働衛生課 電離放射線労働者健康対策室

高山室長、夏井室長補佐

日本原子力発電株式会社

総務室 労務グループ マネージャー 他1名

東京電力ホールディングス株式会社

原子力安全・統括部 原子力保健安全センター 所長 他1名

原子力エネルギー協議会

副長 他1名

5. 要 旨

原子力エネルギー協議会（ATENA）等より、配付資料に基づき、原子力災害時における原子力施設内の医療体制の構築に係る現状について、説明があった。

原子力規制庁より、次回の原子力災害対策中央連絡会において、オンサイト医療体制について、主に以下の報告を検討するよう伝えた。

- ・実効性のあるオンサイト医療体制の構築に係る計画（ロードマップ）
- ・オンサイト医療体制構築委員会の目的、あり方など
- ・今年度の防災訓練におけるオンサイト医療体制の検証計画

原子力規制庁より、原子力災害対策中央連絡会における説明については、具体的な原子力施設におけるオンサイト医療の体制構築に責任を持つ者から説明することを検討するよう伝えた。

原子力エネルギー協議会等から、本日の面談内容を踏まえ、検討する旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 「原子力災害時における原子力施設内の医療体制の構築について」